

夢郷

ゆめ
ごうり

夢のある
故郷を目指して

JA Shin-iwate PR-Magazine

2021

10月号

No.296



特集

安心して農業を続けるために





農業へのイメージ

岩手山と姫神山を望む盛岡市渋民で、夏イチゴを栽培する潤さん。4年間の研修を経て今年独立し、ハウス2棟でイチゴ栽培を始め6月下旬から出荷が始まっている。

サラリーマン家庭で育った潤さんにとって農業といえば、父に連れて行ってもらった祖父の家での田植えや稲刈りの手伝いだった。幼いながらも、汚い、辛いなど良いイメージを持っていなかった。

転機を迎えたのは、勤めていた映像制作会社の仕事で生産者の取材に行くようになった時だった。「今の農業の現状を見た時に、以前、自分が思っていた農業とはイメージと違った」と話す。スマート農業の普及も進んできて、IT関連の仕事をしてきた人が転職し、農業をしている人も実際に見て



↑収穫した夏イチゴを手に笑顔を見せる潤さん。家族との時間を大切にしています。

きた。以前はシステムエンジニアの仕事もしていた潤さんは「IT関係の仕事をしてきた人が農業をしているのだから自分でも農業ができるのではないかと」と農業に興味を持ち始め、新規就農相談会へも足を運んだ。そこで言われたのが、先に何を作りたいかを決めることだった。

農業の知識はなかったが、イチゴが好きだった潤さんは自分で作ってみようと考え、すぐに行動に移した。八幡平市でイチゴを栽培しているサラダファームで独立に向けて4年間イチゴ栽培を学んだ。「当初は3年の予定でしたが、農地や資金などの関係で1年延びました。JAの融資担当とも色々相談し当初の計画からは変わりましたが、結果良い環境で始めることができました」と話す。

また、経営面を考え夏イチゴの栽培を選んだ。「冬場のイチゴ栽培は暖房費がかさむため、研修先で知った無加温で栽培できる夏イチゴを選んだ。夏場のイチゴは出荷量が少なく希少価値も高い」と話し、潤さんのイチゴ栽培の挑戦が始まった。

歩み始めた農業の可能性

独立を目標に研修してきた4年

ワークライフバランスを追究

NINAITE VOICE

きくち じゅん
菊地 潤さん(34) (盛岡市・渋民)

がんばれ、担い手!

間の経験と知識をもとに、作業を進める潤さん。大きな失敗はないものの、収穫が始まるまでは不安を感じていた。「ちゃんと実がなり収穫できるか不安でしたが、収穫できた時はホッとしました」と笑顔を見せる。また「自分で作ったイチゴを食べた人からは『おいしい』などの声や反響もあり自信になる」と、歩み始めた農業の道に魅力を感じている。そして、確実に出荷していくために計画を組み、先読みすること、リスクを回避している。会社員として働いてきた感覚が農業でも生かされているようだ。

「目指す農業の姿は、ハウス内統合環境制御によるスマート農業の確立で家族との時間をとれるワークライフバランス」と潤さんは話す。現在は、雨センサーと温度センサーでハウスの開閉とかん水作業は自動化している。今後は遮光や湿度、CO₂などの自動化を考え、将来的にはネットワークで自宅にいながらハウス制御を行うなど、最大限の効率化を目指している。

「自分一人の労働力なので、スマート農業による効率化で管理作業に集中し、品質の高い夏イチゴを出荷したい。そして、この地域で夏イチゴを栽培する人は少ないので、おいしい夏イチゴを届けて知名度を上げていきたい」と、農家として力強く歩み始めている。

すべての方から「いいね」と言われるJAでありたい…



●輝く太陽 ●緑の大地 ●豊かな稔り
●青い空と澄んだ水 ●純情で温かい人の心

特集	安心して農業を続けるために	4
もんじゅ	がんばれ担い手(盛岡市)	2
	ほっとスマイル(久慈市)	3
	夢ネット(各地の話題)	7
	産地探訪(久慈市)	10
	あれもこれもいいね!新しいわてJAの活動とSDGs	11
	宮農情報(園芸)	12
	フロンム東京	13
	畜産情報(家畜市場成績)	14
	わが家のわくわくドリーム(元気の源(普代村))	15
	あぐりトーク(テーマ:00の秋)	16
	おしらせ	18
	おたよりコーナー	19
	クロスワードパズル	20
	理事会報告	
	JAの概要	
	かが、スマミリー	
	未来アスリート	
	(いわてホッケー)スホーツ少年団(岩手町)	
	いただきました(電石町)	

あべ 阿部 ふみさん (35) 【久慈市・門前】

獣医師として久慈地域の乳牛や和牛などを診療しているふみさん。小さい頃から動物関係の仕事をしたと考えて大学に進学しましたが、その時の恩師の影響で牛などの大動物に興味を持ち始めました。「牛は一頭一頭性格も表情も違います。担当した牛が治って元気になるとうれしいですね」と笑顔で話す。地域の農家さんから必要とされる獣医師を目指しています。

農家の皆さんに寄り添いながら



撮影地：堤内牧場(洋野町)

委託の人
ほっとスマイル

主な事業について

品目や産地の出荷量などによって、主に3種類の事業を利用できます。

- 指定野菜価格安定対策事業
- 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業
- 県単青果物価格安定事業

安心して農業を続けるために

～ 野菜価格安定制度のご案内 ～

項目	青果物等価格安定事業			
事業名	①指定野菜価格安定対策事業 (略称: 指定野菜事業)	②特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 (略称: 特定野菜等事業)		③県単青果物価格安定事業 (略称: 県単事業)
		特定野菜供給産地育成価格差補給事業	指定野菜供給産地育成価格差補給事業	
対象品目	キャベツ・レタス・大根・キュウリ・トマト・ミニトマト・ピーマン・里芋・ホウレンソウ・ネギ・ナス 11品目	スイートコーン・サヤエンドウ・長芋・枝豆・グリーンアスパラガス・春菊・ブロッコリー 7品目	ニンジン・ピーマン・キュウリ 3品目	【青果物】左記の指定野菜及び特定野菜ほか、ニンニク・生シイタケ・ゴボウ・カボチャ・パレイショ・タマネギ・ニラ・白菜・イチゴ・スイカ・サヤインゲン 【花き】リンドウ、小菊、パンジー 33品目
JA管内の市町村で登録されている主な品目	キャベツ、レタス、キュウリ、ミニトマト、ピーマン、ホウレンソウ、ネギ等	スイートコーン、長芋、枝豆、グリーンアスパラガス、春菊等		レタス、ホウレンソウ、ネギ、春菊、リンドウ、小菊等
補てん内容	品目や産地の出荷量によって利用できる事業が異なります 対象野菜の平均販売価額が過去6年の平均価格の9割を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。(下図参照)			

野菜の価格は変動しやすく、所得の低下や資金不足等に陥り、農業を続けることが難しくなることもあります。野菜価格安定制度を活用することで、価格が下落したときのリスクから農業経営を守ることができます。

Check!

ポイント

Point 1

豊作などにより、野菜の価格が下がったときの販売収入の減少を補てんします。

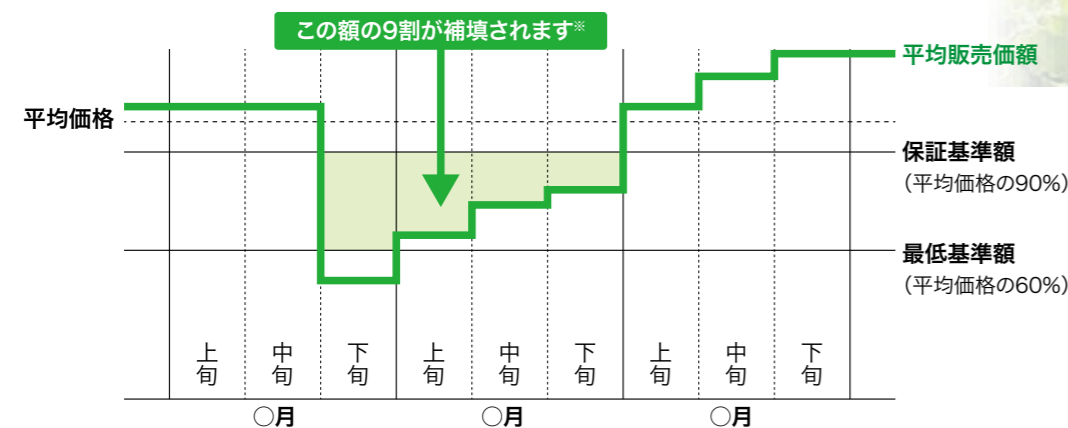
Point 2

資金の積立てに対し国や県からの補助があります。掛け捨てではありません。

Point 3

対象野菜の出荷期間終了後、おおむね2ヵ月後に生産者補給金が交付されます。

補給金交付単価 イメージ図



参考 独立行政法人農畜産業振興機構「野菜価格安定制度のご案内」より

※ 計画出荷数量と実績の乖離の度合いによって補てん率は異なります

※ ②特定野菜等事業、③県単事業は令和2年より経営安定支援事業と組み合わせることで9割を補てんすることができます。



野菜は天候などによって生産量や品質が大きく左右されるうえ、保存性に乏しく出荷量を調整することが難しいため、市場に供給される量により価格が変動しやすいという特徴があります。

こうした価格変動により価格が暴落した際、生産者の所得低下や資金不足、生産意欲の喪失などにより、営農の継続が難しくなることも考えられます。また価格高騰時には、消費者が野菜を購入することが難しくなるなど、野菜の安定供給に重大な影響を及ぼす可能性があります。

そのため、野菜の価格を安定させることは非常に重要な課題となっており、対処するためにつくられたのが野菜価格安定制度です。野菜の種類や産地の出荷量などによって、それぞれ利用できる事業が異なります。

価格下落のリスクから
農業経営を守ります



銀河のしずくを手にする達増知事と関係者

■ 宮古 MIYAKO



震災からの復旧田で
県知事らが稲刈り

宮古地域「銀河のしずく」栽培研究会、JA、岩手県沿岸広域振興局は9月24日、岩手県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」稲刈り行事を行いました。震災被害から復旧した宮古市赤前の圃場で行われ、達増拓也県知事と同研究会の伊藤壽雄会長、岩手県立大学宮古短期大学の学生4人らが、たわわに実った稲穂を刈り取りました。今年初めて沿岸部で県知事による稲刈り行事が行われ、達増知事に収穫した銀河のしずくの新米が贈呈されました。

■ 新いわて SHIN-IWATE



三浦さん(八幡平市) 最優秀賞に輝く

いわてフラワーコンテスト2021の審査が9月3日、JA全農いわて純情産地営農支援センターで行われました。県内から129点が出品され、八幡平市の三浦昭則さん出品の「リンドウ 安代の秋」が最優秀賞(農林水産大臣賞)に輝きました。

優秀賞には矢幅光子さん(八幡平市)、荒屋敷祥子さん(雫石町)、大橋和純さん(雫石町)、有限会社タチバナ(八幡平市)が出品した花が選ばれました。



最優秀賞、優秀賞に入賞した作品

■ 新いわて SHIN-IWATE



第2回総合運営委員会を開催

JAは9月9日、令和3年度第2回総合運営委員会を八幡平支所で開き、12月に開催を予定している第46回JA岩手県大会議案について協議しました。

同大会は今後3年間のJAいわてグループの基本的な取り組み方針を決定するものです。後継者問題や所得向上に関する対策などについて、生産者の目線から活発な意見が交わされ、生産者とJAが一丸となり地域農業振興に取り組んでいくことを確認しました。



活発な意見が交わされた総合運営委員会

営農の継続に頼れる味方
制度のおかげで安心して出荷できます

レタスを中心にキャベツ、白菜などを出荷しています。野菜の価格は天候や全国の出荷量によって価格が変動しやすいため予想が難しく、価格が下落すると農業経営にとって大きな痛手となります。一生懸命つくった野菜はやはり出荷したいものです。せっかくつくった野菜をつぶして廃棄するしかない場合でも、制度のおかげで出荷することができます。安心して農業を続けるために制度は必要だと思います。



岩手町 澤瀬 武志さん

JA新いわての制度利用状況

(単位:円)

品目	出荷期間	青果物等価格安定事業			
		指定野菜事業	特定野菜等事業	県単事業	計
大根	10-12			123,783	123,783
白菜	8/11-9/30			335,211	335,211
	10-10			2,344,816	2,344,816
	11-12			29,650	29,650
キャベツ	07-10	898,000			898,000
	11-12			492,985	492,985
ホウレンソウ	10-12	1,505,000		25,317	1,530,317
ネギ	07-09			42,614	42,614
春菊	10-12		3,770		3,770
ブロッコリー	07-09		797,215	217,300	1,014,515
	10-12			53,452	53,452
レタス	04-05			138,994	138,994
	06-07	9,943,000		3,687	9,946,687
	08-10	24,833,000			24,833,000
トマト	10-11	77,000			77,000
スイートコーン	08-09		17,379		17,379
長芋	01-03		2,560,268		2,560,268
	10-12		789,872		789,872
生シイタケ	01-04			8,051	8,051
リンドウ	07-08			409,874	409,874
計		37,256,000	4,168,504	4,225,734	45,650,238

令和2年度
JA新いわて
野菜価格安定
制度発動実績

JAに出荷している生産者は全員加入することができます。

本所または各営農経済センターの米穀園芸課までお問い合わせください。



収入保険について

収入保険は、野菜価格安定制度と異なり、品目や対象地域などの枠にとらわれずに、農業経営者個人の収入全体をみて、自然災害による収量減少や価格低下なども含め、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補てんする保険制度です。

加入対象者：青色申告を行っている農業者(個人・法人)

加入申請時に青色申告の実績が1年分あれば加入できます。

補償内容：保険期間の収入が、基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補てんします。

※詳しくは、岩手県農業共済組合にお問い合わせください。



二戸 9/3

↑奥中山野菜生産部会トマト専門部は二戸町でトマト現地講習会を開きました。生産者約25人が参加し9月以降の栽培管理について学びました。



久慈 9/1

↑久慈地域で、「寒じめほうれんそう」の播種作業が9月上旬から始まりました。今年度は約10haの作付けを予定。11月下旬からの出荷を予定しています。



南部 8/25

↑南部営農経済センターは8月上旬から栗石ネギ集出荷施設を稼働し、日量500ケース（5kg入）の調整・出荷作業を行っています。11月まで稼働し4万ケースの出荷を予定しています。



久慈 9/8

↑JAなどで構成する久慈地域農業農村活性化推進協議会は、久慈地方就農相談会を開きました。今年度は令和4年2月までの第2水曜日に開催し、Zoomによるオンライン相談も対応しています。



二戸 9/6

↑一戸地区担当課は小島谷出荷場でぶどう出荷規格目揃い会を開きました。生産者10人が参加し、出荷規格と出荷時の注意点などを確認しました。



新しいわて 9/3

↑第12回全国和牛能力共進会第3区地区選抜会が中央家畜市場で行われました。19頭が出品され、JA管内から11頭が選ばれました。



二戸 9/10

↑奥中山農業祭実行委員会は、奥中山開拓記念公園で開拓慰霊祭と畜霊祭を開きました。出席者は玉串を奉納し、豊作、繁盛と家畜の冥福を祈願しました。



二戸 9/10

↑一戸町中山の久保雅さんの畑で約90,000本のヒマワリが見頃を迎えました。今年で9年目となり、長く花を楽しめるように9月に開花するよう7月に種をまいています。



東部 9/16

↑東部営農経済センターは、東北園芸センター2階で紅いわて出荷規格指導会を開きました。9月下旬の出荷を前に、出荷規格や収穫時期などを確認しました。



東部 9/14

↑岩手町立一方井小学校の3年生19人は、農事組合法人一方井地区営農組合の圃場で5月に種まきしたジャガイモの収穫体験をしました。



新しいわて 9/16

↑JAは、役員員921人分の交通安全誓約書を盛岡西警察署に提出。畑中組合長が直筆した誓約書を金田一署長に手渡しました。



二戸 9/16

↑二戸市のまつのまるこども園の園児35人は、5月に植えた稲をJA女性部らの指導で稲刈りをしました。



米の品質を確認する検査員

■ 新しいわて SHIN-IWATE



全量1等スタート
令和3年産米検査始まる

JAは9月24日、令和3年産米の初検査を滝沢市大沢の農業倉庫で行い、全量1等と上々のスタートを切りました。

当日は「あきたこまち」1,267袋（1袋30kg）を検査。検査の無事を祈る安全祈願も行い、畠山常務が「例年より刈り取りが早く進んでいる。事故のないよう注意し適正な検査をお願いしたい」とあいさつしました。今年度は例年並みの収量を見込んでおり、JAでは適期刈り取りを呼びかけています。

各地の話題 夢ネット新しいわて

■ 八幡平 HACHIMANTAI



敬老の日に照準、鉢花リンドウ出荷最盛期

リンドウ生産量日本一の八幡平市で9月上旬、鉢花リンドウの出荷が最盛期を迎えました。八幡平花き集出荷場では「敬老の日」の需要期に向け、9月中旬までに約50,000鉢のリンドウを出荷しました。

「安代りんどう」のブランドで、青系の「シャインブルーアシロ」、ピンク系の「メルヘンアシロ」、白系の「クリスタルアシロ」など、色とりどりのオリジナル品種の鉢花リンドウを関東、関西、中京方面に出荷しました。



色づく鉢花リンドウを出荷する生産者

■ 二戸 NINOHE



リンドウ定植1年目の圃場巡回、生育確認

一戸地区担当課と二戸農業改良普及センターは8月24、27日の両日、今年定植したリンドウの圃場を巡回しました。出荷を迎える来年度の欠株による収量の減少や品質低下を事前に防ぐため、株の根張りの状態や生育状況、病虫害被害などを確認し具体的な管理指導することで、生産者の所得向上につなげていきます。定植1年目の圃場の巡回は今年2年目。今年度は21戸の生産者が1.7haに苗を定植しました。



今年定植したリンドウの株の状態を確認する参加者ら

あれもこれも

いいね!

新しいわて



山形村短角牛 ECサイトは
こちらから



久慈市の(有)総合農舎山形村は、同市で生産される「山形村短角牛」の肉をオンライン販売するEC(電子商取引)サイトの運営を令和2年8月から始めています。サイトでは「山形村短角牛」のステーキや上カルビ、食べ比べができる商品やラインアップする他、毎月肉の日「29日」に合わせて、レバーやタンなど、希少部位の限定販売も行っています。
赤身肉ならではのうま味が特徴の「山形村短角牛」は希少性が高く人気で、個人で買える場所が少なかったため、JA新しいわてくじ短角牛肥育部会などと協力し、同サイトを立ち上げました。この機会に、人気の「山形村短角牛」をお取り寄せし、味わってみてください。

有限会社 総合農舎山形村

〒028-8713 岩手県久慈市山形町霜畑12-105
TEL : 0194-75-2929 FAX : 0194-75-2930
URL <https://nousya.jp/>

山形村短角牛
(ECサイト)
(有)総合農舎山形村



山形村短角牛【久慈市】

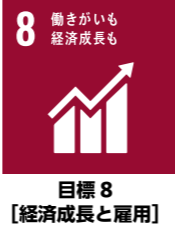
産地
探訪

久慈市山形町の大自然の中で
のびのび育つ山形村短角牛。
春に山上げされた牛の親子は
高標高地の牧草地で
秋までのびのび過ごし
秋には山を降り
厳しい冬を牛舎で過ごす。
「夏山冬里」とよばれる
気候風土を生かした伝統的な
飼育スタイルを継承している。
自然の中で育つ山形村短角牛は
旨味が凝縮した赤身肉が特徴だ。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



8.働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



有給休暇取得の義務化に取り組み、職員の仕事と人生の両立できる環境づくりや、障がい者等の雇用もすすめています。また、アグリパートナー(無料職業紹介所)により農業者の雇用と農業労働希望者の情報をつなぎ、経済成長と働く場の提供や、生産性向上に向けたスマート農業の普及拡大にも取り組んでいます。



なかやしき みのる 中屋敷 稔 さん(46)【久慈市・山形町】

山形村短角牛の繁殖牛23頭と、肥育牛30頭を飼育管理しています。餌は国産飼料にこだわった飼育に肥育部会で取り組んでいます。赤身肉ならではの凝縮した旨味が特徴で、牛肉本来の深い味わいを楽しんでください。

いわき すすむ 岩城 尊 さん【久慈市・久慈町】

【久慈市農経済センター 畜産酪農課】

山形村短角牛は、夏山冬里方式で育ち、牧草と国産飼料にこだわった飼育管理をしています。旨味成分をたくさん含んだ赤身肉が特徴で、自然で健康的な風味が感じられます。



より過ごしやすい環境を目指すとの勢が活性化します。部屋の模様替えはお勧め。家族団らんの時間も大切に★ギンナン



人工授精について

東部営農経済センター 畜産酪農課 野々田 和宏



まず、人工授精や受精卵移植を実施するためには発情行動を見つける必要があります。そして、分娩後いつごろから人工授精を行うか(自発的待機期間)...

が思わしくなく日数が長くなってしまっている牛を含んでいます。人工授精頭数の最も多い最頻値は55日となっており、子宮回復が順調で健康な牛であれば、55日程度で授精が開始されている状況となっており...

家畜市場成績 (JA新いわて分) ※税込

Table with 3 main sections: 9/17 Market, 9/16 Market, and Summary. Columns include head count, highest price, lowest price, average price, average weight, and kg per head.

Table with 3 main sections: 9/16 Market, 9/16 Market, and Summary. Columns include head count, highest price, lowest price, average price, average weight, and kg per head.

Table with 3 main sections: 8/25~9/21 Market, 8/25~9/21 Market, and Summary. Columns include head count, highest price, lowest price, average price, average weight, and kg per head.

新しいわて枝肉販売成績 (8月) ※税込

Table with 6 columns: Breed, Sex, Head count, Average weight, Average price, Sales amount.



迷ったときは先に進まないように。十分に情報を集めてから行動を起こしましょう。蓄財、スキルアップは積極的に★チンゲンサイ



りんご有利販売の取り組みについて

二戸営農経済センター 米穀園芸課 府金 将太



現在、りんごの栽培は、冬場の剪定作業から始まり、春先の開花期における受粉対策、夏場の摘果作業、葉摘みや玉回しなどの着色管理を行い、収穫期を迎えます。ひとつでも管理作業を怠ってしまうと、着色や大きさ、味など品質の低いものになってしまうからです。そのため、生産者は1年を通して作業を行います。二戸地域では、差別化りんごとしてブランド化を行っています。サンふじの中から、着色・糖度・蜜入りの優れたものを厳選した「カシオペア・クインサンふじ」や、「はるか」の最上級品「冬恋」を出荷しています。

下位等級品の有利販売などの販売力強化に努めています。今年の作柄のように、全国的に品質が低下している年だからこそ、上位等級品は基準を変更せずに選果・販売を行うことにより、産地力の維持、更には産地の信頼度アップに繋がります。また、着果した果実でもサビや奇形果など、通常の製品としては規格外となるものを障害果として、4〜6個入りの袋詰めをし、量販店等のご協力をいただき販売をし、生産者所得の向上にも取り組んでいます。皆さんも、一日個りんごを食べましょう!!



FROM TOKYO ~東京だより~

最重点品目ピーマンの状況について

営農経済部 県北園芸センター 全農東京駐在 石嶋 彰



9月に入り、秋の味覚であるマツタケも北海道産が上旬から入り始め、大田市場内では臨時のマツタケ専用競売場が設置され、連日競売が行われています。岩手県産についても中旬以降より、多くの仲卸により競売されています。さて今回は、JA新いわての最重点品目である「ピーマン」についてお伝えしたいと思います。

消費地への岩手県産ピーマンの出荷は6月より県南地域から始まり、7月下旬には全県の産地から出揃い、ピークとなる8月には入荷量も増量となります。今年度の東京都中央卸売市場の8月末の全体入荷量は2,392t(前年対比94%)となり、そのうち岩手県産の入荷量は、1,290t(96.5%)と8月の入荷量構成比で5割を占めており、他県の入荷量を見ても茨城産で451t、福島産で364tと、上位3県で約9割の入荷量となっています。



人気運が上昇。友人たちとおしゃべりを楽しめます。有益な情報もキャッチでき笑顔がこぼれそう。買い物にもツキ★カボチャ

わくわくドリーム

今月のテーマは
「〇〇の秋」



「収穫で忙しい秋」

九戸村・長興寺

しもかわら たてし
下川原 建さん(52)

秋と言えば、毎年10月後半まで小菊と輪菊の収穫で忙しくしています。20年以上前から花卉栽培を始め、現在はリンドウ、小菊、輪菊を栽培しています。コロナ禍でも単価高なのでホッとしています。収穫作業が落ち着いたら夫婦で趣味の釣りを楽しみたいと思います。

「収穫の秋」

岩手町・五日市

にしだて
西館 たくみさん(36)



秋は寒玉キャベツの収穫、冬場の菌床シイタケ収穫に向けた袋切の準備など、日々農作業に追われています。農作業に子育てにと忙しい毎日ですが、子どもたちと栗拾いやジャガイモ掘りをするのが楽しみです。ささやかですが収穫の秋を楽しんでいます。

あぐりトーク

AGURI TALK



「スポーツの秋」

岩泉町・安家

さとう ゆうこ
佐藤 裕子さん(66)

マラソンを始めて35年目になります。トレーニングのため毎朝欠かさず走っていますが、この時期は栗拾いをしながら秋を感じています。今年開催された東京2020オリンピックでは聖火ランナーを務め、災害時に支援して頂いた方々へ感謝の気持ちを込めて走りました。



「秋のリンドウ」

八幡平市・大更

やまだ えいすけ
山田 英介さん(41)

秋といえば、もちろん収穫の秋です。リンドウは品種によって咲く時期が違いますが、少し肌寒くなるこの時期に咲くリンドウを収穫していると「秋だなあ」と感じます。冬まであとひと踏ん張りです。来年も、楽しく健康第一でがんばりたいと思います。



にしかわ さな
西川 紗永ちゃん(11か月)
【西川 和輝さん、愛美さんのお子さん】

元気に
大きくなってね♡



きむら ゆうり
木村 友俐くん(6か月)
【金子 正明さんのお孫さん】

元気にたくさん遊んで、
大きくなってね。

みんなの成長を
見守っているよ!



たくさん遊んで、
大きくなってね♡

くどう とうま
工藤 統周くん(9か月)
【工藤 統永さん、真理子さんのお子さん】



農業を続けられる楽しみ

さかうえ けんじ
坂上 賢治さん(74) 【普代村・堀内机】

太平洋を一望できる圃場で雨よけハウレンソウを栽培しています。以前は建設業に従事していましたが、定年を機にハウレンソウ栽培を始め、今年で14年目になります。始めた当初は苦労もありましたが、今では毎日ハウレンソウが育つ様子を見ることが楽しみであり、出荷できることを喜びに感じながら妻と共に日々を過ごしています。徐々に歳を感じていますが、動けるうちは農業と晩酌は続けていこうと思います。

元気の源



年金の受け取りは【JA新いわて】で!

年金受取JA指定で、お得なキャンペーン

美味しいよ~

期間中に年金振込金額3万円以上の受取口座を他金融機関からJA新いわてに変更された方へ、もれなく右記商品をプレゼントします!!

南部ひら黒化粧箱6個入

ステップ.1
受取機関変更届に必要な事項をご記入のうえ、窓口へお持ちください。
※ご不明な場合は、年金証書・印鑑・通帳をご持参ください

ステップ.2
窓口で、口座確認の証明印を押印しますので、年金事務所へ提出していただきます。
※JA新いわてが、お手伝いさせていただきます

ステップ.3
2-3か月後には、ご指定の口座に年金が振り込まれます。
※JA新いわてにて、年金受取がスタート!!

詳しくはお近くのJA窓口までお気軽にお問合せください。

ふれあい産直ショップ 花野果

LINE公式アカウント 友だち募集中

スマホからカンタン登録!

お得なクーポンや情報をお届け!

金融移動店舗車 **いいね!号** 令和3年11月の運行スケジュール

下記のとおり金融移動店舗車(いいね!号)を運行いたしますので、ご案内いたします。

地域	営業場所	営業日(11月)	営業時間
安代地区	旧田山出張所	25日(木)	10:00~12:00
久慈市侍浜地区	侍浜農村改善センター	16日(火)	10:00~11:00
久慈市宇部地区	旧宇部ふれあい店	16日(火)	13:00~14:00
久慈市山形町川井地区	旧山形支所	17日(水)	10:00~13:00
洋野町種市地区	旧種市支所	1日(月)、15日(月)	10:00~13:00
洋野町中野地区	中野改善センター	4日(木)、18日(木)	10:00~11:00
洋野町城内地区	旧城内ふれあい店	4日(木)、18日(木)	13:00~14:00
普代地区	旧普代支所	5日(金)、19日(金)	11:00~13:00
奥中山地区	旧奥中山支所	10日(水)、24日(水)	10:00~12:00
浄法寺地区	旧浄法寺支所	22日(月)	10:00~12:00

※お客さまのご利用状況により、営業日数の変更ならびに営業中止となる場合がありますので、多数のご利用をお願いいたします。
また、悪天候・災害等やむを得ない状況により営業中止となる場合がございます。

令和3年産出荷契約米の概算金単価が決定しました。

JA新いわて令和3年産主要品種概算金一覧 (JA米単価)

(単位:円/30kg)

銘柄	等級	JA 概算金	概算控除額	支払概算金	【参考】 2年支払概算金	【参考】 元年支払概算金
あきたこまち	1等	4,750	350	4,400	5,700	6,150
	2等	4,250	350	3,900	5,200	5,650
	3等	3,750	350	3,400	4,700	5,150
いわてっこ	1等	4,600	350	4,250	5,600	6,100
	2等	4,100	350	3,750	5,100	5,600
	3等	3,600	350	3,250	4,600	5,100
かけはし	1等	4,400	350	4,050	5,300	5,750
	2等	3,900	350	3,550	4,800	5,250
	3等	3,400	350	3,050	4,300	4,750
銀河のしずく (タンパク基準値内)	1等	5,250	350	4,900	6,050	6,650
銀河のしずく (タンパク基準値外)	1等	4,750	350	4,400	5,700	6,150
	2等	4,500	350	4,150	5,200	5,650
	3等	4,000	350	3,650	4,700	5,150
ひとめぼれ	1等	5,000	350	4,650	5,700	6,150
	2等	4,500	350	4,150	5,200	5,650
	3等	4,000	350	3,650	4,700	5,150
どんぴしゃり	1等	4,600	350	4,250	5,450	5,900
	2等	4,100	350	3,750	4,950	5,400
	3等	3,600	350	3,250	4,450	4,900
きらほ	1等	4,700	350	4,350	5,700	6,150
	2等	4,200	350	3,850	5,200	5,650
	3等	3,700	350	3,350	4,700	5,150
ヒメノモチ	1等	5,750	350	5,400	5,800	5,750
	2等	5,250	350	4,900	5,300	5,250
	3等	4,750	350	4,400	4,800	4,750
めんこもち	1等	5,500	350	5,150	5,550	5,500
	2等	5,000	350	4,650	5,050	5,000
	3等	4,500	350	4,150	4,550	4,500
カグヤモチ	1等	5,500	350	5,150	5,550	5,500
	2等	5,000	350	4,650	5,050	5,000
	3等	4,500	350	4,150	4,550	4,500
ぎんおとめ	特等	5,900	350	5,550	5,700	6,400
	1等	5,700	350	5,350	5,500	6,200
	2等	5,200	350	4,850	5,000	5,700
	3等	4,700	350	4,350	4,500	5,200

【注1】 概算金には消費税(軽減税率対象8%)を含む。 【注2】 フレコン、CE出荷については、包装代を差し引いた金額とする。
【注3】 概算控除額の内訳(販売手数料・保管料・販売集荷対策費等)

かがみファミリー



JAの概要(8月末)

●正組合員数	18,093人(15,930戸)
●准組合員数	22,943人(17,258戸)
●出資金	73億64百万円
●貯金高	2,544億40百万円
●貸出高	528億64百万円
●月末農畜産物販売額	221億32百万円
●購買品供給高	93億4百万円

8月4日に第5回監事会を開催し、次のことを決議しました。
〈第5回監事会〉
 八幡平支所2階会議室
 ○令和3年度上半期現金・現物等確認監査について

大野支所移転のお知らせ

令和3年11月15日より、大野支所を移転し業務を行うことになりましたのでお知らせします。

業務開始日 令和3年11月15日(月)
新住所 〒028-8802
 九戸郡洋野町大野第8地割47番地2
 (洋野町大野庁舎内)
電話番号 0194-77-2161 (変更ございません)
F A X 0194-77-4003 (変更ございません)

お問い合わせ先 大野支所 TEL:0194-77-2161

事業者のみなさまへ

令和5年10月1日から
 消費税の仕入税額控除の方式として
「適格請求書等保存方式」
 (いわゆるインボイス制度)が導入されます。

**インボイスを交付する事業者となるには
 事前に登録申請が必要です!**

【登録申請受付開始:令和3年10月1日~】
**登録申請は、e-Taxをご利用いただくと
 手続きがスムーズです。**

インボイス制度について

専用ダイヤル

【フリーダイヤル】0120-205-553
 【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

詳しく知りたい方は 国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp)の
「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



理事会報告

8月27日に第6回理事会を開催し、次のことを決議しました。

- 第6回理事会
 本所会議室他(テレビ会議)
 ○FinTech企業等との連携及び協働にかかる方針の一部変更の決定について
- 固定資産の処分(旧西根北支所解体撤去)の決定について
- 固定資産の処分(旧有線放送事務所等解体撤去)の決定について
- 固定資産の取得(電算室空調機)の決定について
- 不祥事再発防止の取組状況(7月分)について

監事会報告

8月4日に第5回監事会を開催し、次のことを決議しました。

- 第5回監事会
 八幡平支所2階会議室
 ○令和3年度上半期現金・現物等確認監査について

やはり、食欲の秋です。新米のご飯に焼いたサンマ、採れたて野菜やキノコを加えた芋の子が食卓に上がった日は、3種類の神器が揃った気分、秋を満喫しています。私は、おいしいものを食べて、新型コロナウイルスも寄せ付けない身体をつくる今年の秋です。
 (八幡平市・田村)

私は、読書の秋です。秋になり過ごしやすい季節になり、夜の静けさの中で、読書を楽しんでいます。知らぬ間に時間が過ぎて、深夜の零時を越えることが多々あります。読書を通じて、色々な知識を得ること、様々な生き方を知ることできます。読書で多くのことを学び、充実した人生を送りたいものです。
 (宮古市・松本)

「食欲の秋」です。秋は食べものが一番おいしいと思っています。りんご、梨、ブドウ、サツマイモ、里いも…。考えただけでおなかが空いてきます。この時だけは胃袋が何個かあればなあと思ってしまう(笑)。
 (二戸市・中野)

おたよりコーナー

お題: :〇〇の秋

食欲の秋ですね。栗拾いとかサツマイモ掘りが楽しみです。栗とかサツマイモのスイーツを作りたいと思います。
 (栗石町・吉田)

なんと言っても食欲の秋ですね。まずは新米、果物、いも類など、何を食べてもおいしい。こんな幸せなことはないですね。そうするとやっぱり農家(農業)に感謝ですね。
 (久慈市・水堀)

お知らせ

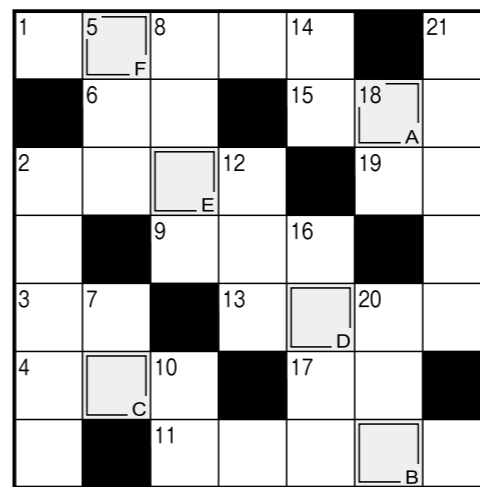
お便りありがとうございます。(11月号)のお題は「家族」です。長年連れ添った夫婦や、遠く離れて暮らす家族、自慢のお子さんなど、あなたの家族についてぜひお聞かせください。広報誌への感想・ご意見などもお待ちしております。

おたよりコーナー応募フォーム



タロヌワ×ドXパズル

二重枠に入った文字をA→Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



→ヨコのカギ

- 野山の散策を楽しむレジャー
- 鶏肉の部位の一つ。羽の一部です
- イノシシを家畜化したもの
- 沖繩にいる飛べない鳥、ヤンバル
- 南米にある南北に細長い国
- 定規に刻まれているもの
- アイボリーとも呼ばれる淡い黄白色
- スマートフォンにはさまざまなデータが——されています
- 軽くて硬い金属。元素記号はTi
- ギョーザや中華まんの中身をこう呼ぶことも
- 漢字から作られました

↓タテのカギ

- 押し入れの上に作られた物入れ
- 青物——へ野菜を卸しに行った
- 祝い事に付きものの魚
- とても小さな滴が降ってきます
- 知識やひらめきを駆使して解きます
- 感謝の——を込めて花束を贈った
- つらいことが続くことばしたくなることも
- 船の積み荷を地上に移すこと
- 能ある——は爪を隠す
- サツマイモには食物——が豊富に含まれます
- 陰暦10月の異称

応募方法



郵便はがきにクイズの答・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・JA事業についてまたは広報誌に対するご意見等をお書きの上、〒020-0667 滝沢市鶴岡向新田7-76 [JA新しいわて] 組織経営課宛にお送りください。また、応募フォーム、メールでも受け付けております。アドレスは、s-kouhou@jasi.or.jpまで。締切りは10月31日(必着)です。正解者の中から抽選で10人の方に図書カード(500円分)をプレゼント致します。

8月号の答え

【リッシュウ】でした。

クイズの当選者は次の方々です。(応募81通)

正木 朱子さん (栗石町)	入月 美穂子さん (葛巻町)
齊藤 修さん (滝沢市)	成田 結袖さん (久慈市)
工藤 ミサさん (滝沢市)	嵯峨 真知子さん (二戸市)
斎藤 有希さん (八幡平市)	三浦 淳子さん (宮古市)
佐々木 春枝さん (八幡平市)	佐藤 京子さん (山田町)

はばだけ！ 未来アスリート

管内の頑張るスポーツ少年団を紹介します。
全国、そして世界へはばだけ！未来のアスリートたち！

VOL.29

HOCKEY



岩手町

オリンピックで活躍できるような選手に

いわてホッケースポーツ少年団

岩手町内2つの団体が統合し、令和3年度から新たなスタートを切った「いわてホッケースポーツ少年団」。所属する男女33人は、基礎を大切に年代に合わせた練習に励んでいます。統合前の少年団からはオリンピック選手も選出されています。男女ともに全国優勝を目標に切磋琢磨し、将来は五輪で活躍できるような選手を目指しています。

動画はこちら



わたしの パワー食材

たけはな せなと
竹花 汐風斗さん

お肉が好きで、ステーキやカレーで食べる牛肉が特に好きです。

牛肉



今月の料理

いただきます

コウダケと栗の炊き込み飯

いしがめ ふみこ
料理作者：石亀 文子さん(栗石町・小日谷地)

材料(4~5人分)

- 味付コウダケ 130g
- うるち米 2合
- もち米 1合
- 甘栗 適量
- 塩 少々
- 水 300ml
- キノコ汁 100ml
- 酒 50ml

つくりかた

- ①うるち米、もち米を洗いザルに入れ水きりをする(15分程)。
 - ②水きりした米、味付コウダケを炊飯器に入れ、水、キノコ汁と酒で炊き上げる。炊き上がったら、甘栗を混ぜ合わせて塩少々で味を調える。
- ※キノコ(コウダケ)の下処理
コウダケ(乾燥)をたっぷりの水で戻し、ゴミなどを洗い流しながら縦に割いておく。
さらに不純物をとりながら、ゆっくりとキノコを戻す。
きれいにしたキノコを鍋に入れ、水から沸騰させ一度流す。(えぐみを取る)
改めて鍋にキノコを入れ、めんつゆ・砂糖を合わせて、好みの甘辛煮にする。

